

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針等>

環境と調和した豊かな低炭素・循環型社会を目指し企業活動を通じて地球環境に貢献します。

<今期のSDGsに関する重点的な取組、指標及び実績>

| 三側面  | 取組の状況   | 前期の指標   | 実績                                   |
|--|---|---|--------------------------------------|
| <input checked="" type="checkbox"/> 環境<br><input type="checkbox"/> 社会<br><input type="checkbox"/> 経済 | 廃液の削減(現像レス版の使用)・植物性インキの使用やFSC認証取得による、より高い環境的付加価値のある印刷物の普及拡大活動の継続。 | 前年対比20%アップ  | 達成率100%                              |
| <input type="checkbox"/> 環境<br><input checked="" type="checkbox"/> 社会<br><input type="checkbox"/> 経済 | 男女に関係なく活躍できる環境(職場)づくり   | 男女混合チームを形成し自分達で掲げた目標に向けた会議の実施(毎月1回開催)                 | 達成率100%                              |
| <input type="checkbox"/> 環境<br><input type="checkbox"/> 社会<br><input checked="" type="checkbox"/> 経済 | 印刷業の特徴を生かし、地域貢献商品・サービスの開発や地元企業・団体との連携を深める。                        | 地元企業・各種団体との連携し、展示会などへ出品参加する。(人・環境に優しい物づくりへの取り組みPR)年3回 | 達成率70%<br>※イベントのタイミングやスケジュール調整のずれの為。 |

・「取組の状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組の実施状況やと指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。

<今期の評価>

FSC(森林管理協議会)登録認証・環境推進工場登録認証・CSRワンスター取得の更新審査をクリアしており、前述に取り組むことが上記三側面への具体的なアプローチ且つ取り組みになります。また、定期的な勉強会を実施することで社員の意識も高く取り組むことができました。

・SDGsの取組全体について、今期の振り返りや来期の展望などを記載してください。

<次期のSDGs達成に向けての重点的な取組、及び指標>

| 三側面  | SDGsに関する重点的な取組 | 指標<br>(更新時に向けた数値目標) |
|--|----------------|---------------------|
| <input checked="" type="checkbox"/> 環境<br><input type="checkbox"/> 社会<br><input type="checkbox"/> 経済 | 環境マネジメントの実施    | 労働安全衛生委員会による取り組み強化  |
| <input type="checkbox"/> 環境<br><input checked="" type="checkbox"/> 社会<br><input type="checkbox"/> 経済 | 廃棄物の適正管理       | 回収かごの飛散防止と分別の徹底継続   |
| <input type="checkbox"/> 環境<br><input type="checkbox"/> 社会<br><input checked="" type="checkbox"/> 経済 | FSC森林認証紙活用の啓蒙  | 勉強会の実施              |

・「SDGsに関する重点的な取組」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組を記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。

・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。

<SDGs達成に向けてのパートナーシップ>

FSC(森林管理協議会)登録認証・環境推進工場登録認証・CSRワンスター取得の更新継続

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携があれば記載してください。